

参加資格確認書の記入について

《監督・成年選手用》 《少年選手用》

～記入者の皆さんは黒太線枠内の記入をしてください～

○競技名…自分の競技名を記入してください。

例 レスリング 陸上競技 バレーボール など

○種目、階級等…出場種目、階級等を記入してください。監督は必要ありません。

- ・レスリング→グレコローマンスタイル 60kg 級 (G60kg 級 と略してもいいです)
- ・陸上競技→走幅跳
- ・馬術→自由演技馬場馬術 ホースマネージャー など
- ・バレーボール→種目、階級等がないため未記入でいいです。

○役職…《監督・成年選手用》のみ

監督・兼任・選手に該当するものに☑してください。

※ホースマネージャーは監督に☑をしてください。

○氏名、フリガナ…中央競技団体等で登録されている氏名を正確に記入してください。

タカハシの『高』『高』 ヤマザキの『崎』『崎』

サイトウの『斉』『斎』『齊』『齋』

○生年月日…西暦で記入してください。

※競技及び種目によって参加可能年齢が違うため、生年月日に誤り等があると内容によっては参加資格違反となり、団体戦ではチーム全体が参加資格違反となる可能性があります。また個人ではその選手が参加資格違反となる可能性があります。

なお、前年度の生年月日と異なって登録してしまうと別人として扱われてしまいます。

○学校名又は所属クラブ名…《少年選手用》のみ

学校名で出場する場合は○○高等学校で記入し、学年を記入してください。クラブとして出場する場合はクラブ名を正式名称で記入してください。その際学年は記入する必要はありません。

なお、プログラム上では高等学校など略さずに記載するよう日本スポーツ協会から指導されています。ただし報道発表時は極力短くしなければならぬため、高校等の表記となります。

○勤務先又は所属先…《監督・成年選手用》のみ

株式会社など略さずに正式名称で記入してください。

中学校、高校などに勤務している方は教諭か職員どちらかに○をつけてください。※講師の方は教諭となります。

～監督（選手兼監督含む）のみ～

- 日スポ協指導者資格名…競技名は不要です。上級コーチ、コーチなどのみで記入してください。
- 日スポ協登録番号…7桁で記入してください。
- 有効期限…期限を正確に記入してください。
- 担当監督種別…該当する項目に☑してください。
- 競技別必要資格…競技毎に監督する際に必要な資格等ありましたら記入してください。番号も同様です。

＜監督・成年選手用＞

1. ①・②について過去2大会の出場状況を該当項目に☑をつけ、他県の場合、都道府県名を記入してください。

＜少年選手用＞

1. 過去2大会の出場状況を該当項目に☑をつけ、他県の場合、都道府県名を記入してください。

①参加の有無と所属チーム等(個人も含む)出場都道府県

…県予選会（県民体育大会や競技団体が指定する選考会、選考大会）に出場しているか。

ミニ国（東北総体※冬季大会はありません。）に出場しているか。

本国体（国民体育大会）に出場しているか。

出場している場合は『有』に☑、出場していない場合は『無』に☑をしてください。

なお、ミニ国又は本国体において予備登録してされている場合は『有』になります。

選手団として登録（出場）した県に該当するものに☑をしてください。

また、他県の選手団として出場した場合は、他県に☑をし、その都道府県名を記入してください

※県予選会等の参加履歴については通常、過去2大会で他県からの参加歴がある場合は県を変えて出場することができません。

特例として『参加資格確認書』の2-(2)以下のA～D(少年選手用はEまで)に当てはまる場合のみ参加可能となります。

②当時の登録種別 <監督・成年選手用>のみ

…当時、出場した際の種別に☑を入れてください。なお、監督は☑不要となります。

2. 国体参加資格を確認します。該当項目に☑をつけてください。

※(2)は1-①で全て無に☑を入れた人は記入不要

(1) 日本国籍を有している。または「永住者」（特別永住者を含む）である。

…『はい』『いいえ』どちらかに☑をしてください。

(2) 県予選会及びミニ二国を含め、過去2大会(第72回(愛媛国体・秋田ミニ二国)、第71回(岩手国体・青森ミニ二国))に他県選手団として出場しており、今年度本県選手団として出場するために、以下のA~D(少年選手用はEまで)E特例措置制度を使用する場合は該当項目に☑をつけてください。

…過去2年間のうち、直近大会で他県選手団として出場した場合、以下の特例措置制度を使用しなければ、本県選手として出場することはできません。

成年選手…『A, 新卒業者』、『B, 結婚・離婚』、『C, ふるさと』、『D, 震災特例』

少年選手…『A, 新卒業者』、『B, 結婚・離婚』、『C, 一家転住』、『D, JOCアカデミー』、『E, 震災特例』

上記のうち、参加資格確認書の文を読んで、該当するものを選択してください。

3. 今大会参加にあたり、該当する項目ア~ウ(少年選手はエまで)に☑をつけて、市町村名等を記入してください。

※成年選手のウの場合、ふるさと登録した卒業学校名を記入する。

※少年選手のエの場合、卒業または転校する前の学校名を記入する。

…競技団体の指示に従い、該当するア~ウ(エ)に☑をし、市町村名を記載してください。特に指示が無い場合は成年選手、少年選手ともにアとイに☑をし、市町村を記載してください。

『エ, JOC エリートアカデミーに係る特例措置』に記入する場合は県内の卒業小学校又は中学校名を記入してください。

令和元年度 冬季国体参加資格確認書 《少年選手用》 【冬季用】

国体参加に向け、過去2大会の登録状況と現状を確認し、秋田県選手団としての参加資格を確認します。参加資格違反防止のため下記の問いについて記入してください。 ※太線枠内に必須記入 点線枠内は必要時記入

～ 記入は本人によるボールペン直筆でお願いします ～
※できるだけ丁寧に記入してください。競技名には□、種別及には該当するものを○で囲んでください。

競技名: アルペン, スピード, クロスカントリー, フィギュア, ジャンプコンバインド
種別: 少年男子, 少年女子
フリガナ:
氏名:
生年月日: 西暦, 年, 月
日生まれ:
学校名 又は 所属クラブ名(正式名称): (年生)

1. 過去2大会の出場状況を該当項目に□をつけ、他県に□の場合、都道府県名を記入してください。

Table with columns: 開催期, 参加の有無, 所属チーム等, 出場都道府県, 登録種別. Rows for 平成30年度 and 平成29年度.

2. 国体参加資格を確認します。該当項目に□をつけてください。※(2)は1-①で全て無に□を入れた人は記入不要

(1) 日本国籍を有している。または「永住者」(特別永住者を含む)である。 □:はい □:いいえ
(2) 県予選会含め、過去2大会(第74回国体(スキー:札幌、スケート:釧路)、第73回国体(スキー:新潟・スケート:山梨))に他県選手団として出場しており、今年度本県選手団として出場するために、以下のA～Eの特例措置制度を使用する場合は該当項目に□をつけてください。
□: A 平成29年度(平成30年3月)または平成30年度(平成31年3月)に高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学及び高等専門学校卒業した。 H 年3月卒 校名:
□: B 平成29年5月1日～平成31年4月30日までに法的手続きを含め、結婚または離婚した。 結婚・離婚
□: C 第73回大会終了時から今大会終了時まで、やむを得ない理由により一家転住した。 一家転住
□: D JOCエリートアカデミーに在籍している。 JOCアカデミー
□: E 「東日本大震災に係る選手及び監督の国体参加資格の特例措置」を活用する。 震災特例

3. 今年度の国体に出場するにあたり、該当する項目ア～エに□をつけて、市町村名等を記入してください。ア～ウの場合は市町村名、エの場合は卒業または転校する前の学校名を記入する。

Table with columns: 選択肢, 市町村名等, 詳細(必ず一読のうえ確認ください). Rows for 居住地を示す現住所, 学校所在地, 勤務先, JOCエリートアカデミーに係る特例措置.

※参加資格の詳細は、日本体育協会・国体参加資格、年齢基準等の解釈説明、「日常生活」ならびに「主たる勤務実態」の考え方を参照

競技団体押印欄 (選手は記入しないでください)

参加資格確認書をチェックし、システム入力したことを証明します。

参加申込担当者 印